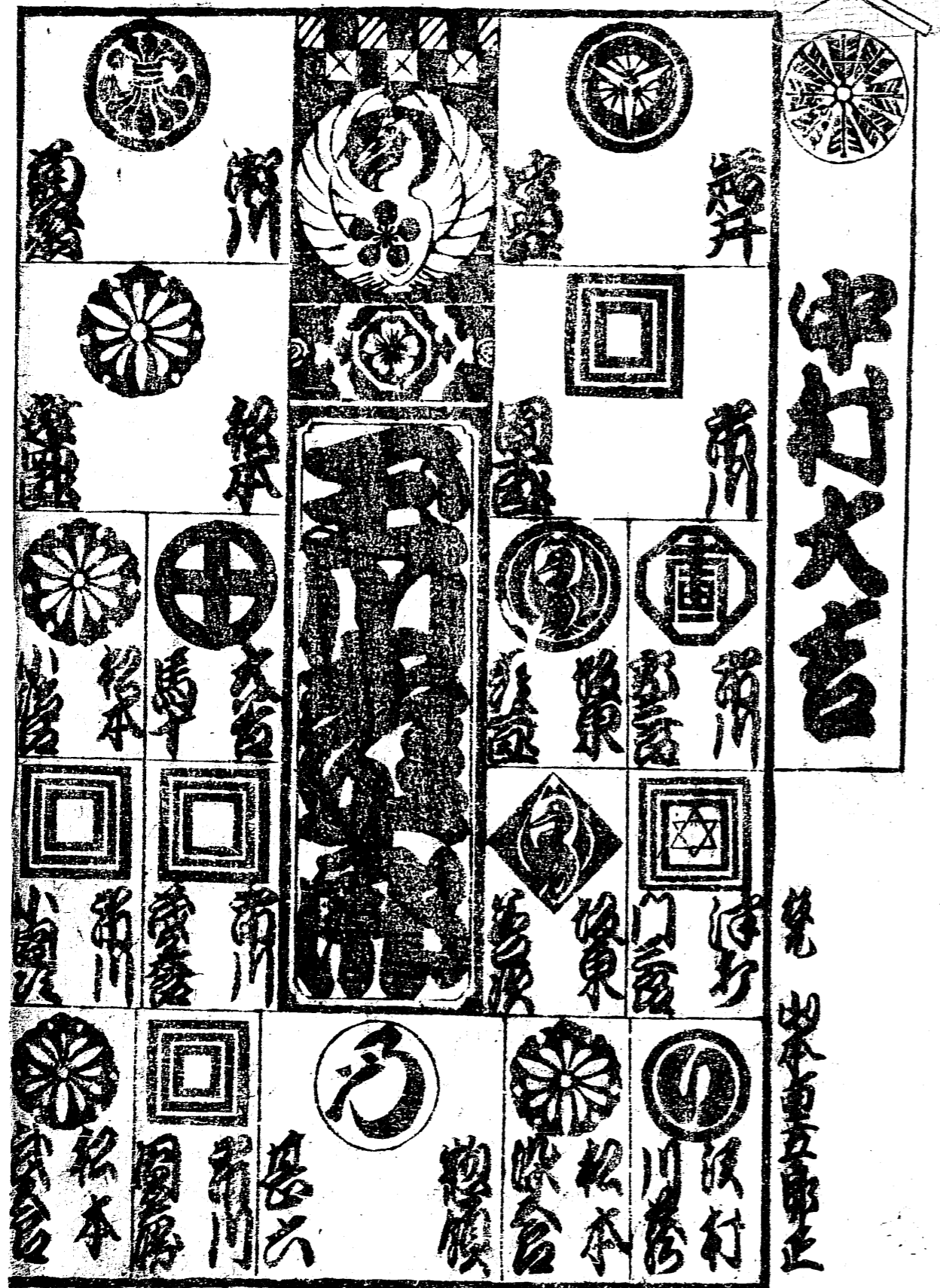


近世22.7-06-098



東京大学図書印

L 21802

						山科
大	松本	松本	松本	松本	松本	山科
						山科
大	松本	松本	松本	松本	松本	山科
東	松本	松本	松本	松本	松本	松本
東	松本	松本	松本	松本	松本	松本

大藤原公大夫

三信 行成 惟十 希

品者之英 事 實 録

此の書は、藤原氏の歴史を記すものである。藤原氏は、平安朝の政治を支配した有力な貴族であった。この書は、藤原氏の興隆と没落の過程を詳細に記述している。藤原氏の政治的権力の拡大は、桓武天皇の崩御と、藤原元成の摂政に始まり、藤原兼通の専横に達した。その後、藤原氏の権力は徐々に弱体化し、最終的には平家朝敵の滅亡に至った。この書は、藤原氏の政治的行動とその背景を詳しく分析し、藤原氏の没落の理由を探る重要な史料である。

藤原氏

一 分

藤原氏の歴史

藤原氏の興隆と没落

藤原氏の政治的権力の拡大

藤原氏の没落の理由

藤原氏の歴史

藤原氏の興隆と没落

藤原氏の政治的権力の拡大

藤原氏の没落の理由

